

労働者の権利をアピールする日。
労働者が団結の力を実感する日。
世界の労働者と団結を広げる日。
5月1日は、労働者の日です。

94TH
MAY DAY
WORKERS OF ALL LANDS, UNITE



第94回メーデー北海道集会

あなたの声をみんなの声に、職場を楽しく、元気よく



2023年
5月1日

要 求 実 現

第94回メーデー北海道集会

団結こそ力！世界の労働者と団結しよう！

みんなの願いで桜を満開に！横断幕づくり

今年のメーデー集会は、参加者一人ひとりが、自分の叶えたい願いを持ち寄りアピールする場です。当日、会場に参加できない方も、その思いを「桜のカード」に書き込んで集会に届けて、思いも一緒に参加できるよう企画しました。職場や、組織内で、「桜のカード」に、要求や思いを書いていただき、各組織・団体で取りまとめてください。

当日会場で桜の幹が描かれた横断幕に張り付け、要求と願いが込められた「満開の桜」を咲かせましょう。完成した横断幕は、デモパレードで活用し、市民にアピールします。会場参加の方は、要求ボードに願いを書き込み、持参します。メーデーについて、叶えたい要求を職場等で語り合しましょう。



楽しむ！

3分間リリーススピーチ

コロナ禍での負荷・負担に加えて、異様な物価高騰のなか、労働者・国民の生活は大変な状況に直面しています。

だからこそ、黙らないで声をあげることが大切です。物価高騰の影響を受けている生活困難のリアル、慢性的な人手不足と負担が増している医療現場、燃料費や物価高騰の影響を受ける交通・輸送業、飼料高騰や食品ロスの問題など、それぞれの職場・産業・地域の現状と思いを語ってもらいます。



嬉しい！

参加者限定「抽選会」

メーデー集会に参加すると抽選会で「旅行券」や「ご当地グルメ」などの景品が当たるチャンスも！方法は簡単。メーデー集会に参加して参加券を受け取り、氏名等を記入して受付にある抽選箱に入れるだけです。メーデー地方会場に参加される方は、4月21日(金)までにメーデー集会事務局へメール(PDF)かFAX、郵送で送付してください。



メーデーの歴史

8時間労働を求めてストライキ —1886年5月1日

1886年(明治19年)5月1日、アメリカの労働者が8時間労働を要求。「8時間は労働に。8時間は睡眠に。8時間は自由な時間に。」のスローガンを掲げ、ストライキで立ち上がりました。メーデーの4日後、労働者の集会に「爆弾」が投げ込まれる事件が発生し、労働組合の指導者が犯人に仕立て上げられ、処刑されてまいりました。

国際統一行動としてスタート —1890年5月1日

アメリカの労働者は、再びゼネスト(全国的規模で行われるストライキ)を計画し、ヨーロッパの労働者も共に行動することを決め、5月1日が国際統一行動としてスタート(1890年)しました。

世界と仲間と団結を広げよう —日本の第1回目は1920年

1920年(大正9年)には日本でも第1回目のメーデーが上野公園で行われました。その後、日本では「軍国主義」が強まる中、メーデーを行うことが禁止されました。1945年の敗戦とともに労働者の団結が大きくなり、メーデーが復活(1946年)しました。

今年は第94回。メーデーはその時々労働者の要求を反映させながら、働く人たちの団結と行動の日として今日にいたっています。メーデーの歴史は、労働者の歴史です。労働者の権利をアピールし、労働者が団結で自らの力を実感し、世界の労働者と団結を広げる日です。5月1日、メーデーを通じて世界中の人とつながろう！

